

令和元年度第1回自治体等FM連絡会議多摩地域会の開催報告

多摩地域会代表幹事 東村山市経営政策部資産マネジメント課
施設再生推進担当 古田 和男

開催日時 令和元年8月2日（金） 午後1時30分から午後4時30分まで

開催場所 武蔵野スイングホール スカイルーム（東京都武蔵野市）

参加者数 38人

内容報告

1 講演「教科書に載っていないPPP」

講師 和光市 企画部 資産戦略課 主幹 岡田 直晃 氏

講師の岡田氏が、コンサルタント社員を経て、習志野市、和光市の任期付職員として携わってきた、様々な実体験や取り組みについて、ご講義頂きました。

公共施設の更新問題、公民連携の取り組みなどを市民と情報共有する時に、市自ら、ネガティブマインドを呼び込んでしまわないよう、考え方の転換が必要だったという事例、市民の活動に公権力を持った行政が接近することのはらむ危険、市民協働における「コレクティブインパクト」の考え方、公民連携を「経費節減」の手法と捉えてしまう事の危険性など、幅広く、実体験からの示唆に満ちた講演を頂き、参加団体の今後の取り組みの進め方に、大いに参考となる知見を得ることが出来ました。



2 構成市によるテーマ別座談会

テーマ①「国立市が描く公民連携 ～国立市事業者提案事業～」

講師 国立市 政策経営部 政策経営課 資産活用担当 係長 小宮 智典 氏

テーマ②「多摩市・PPP取組事例」

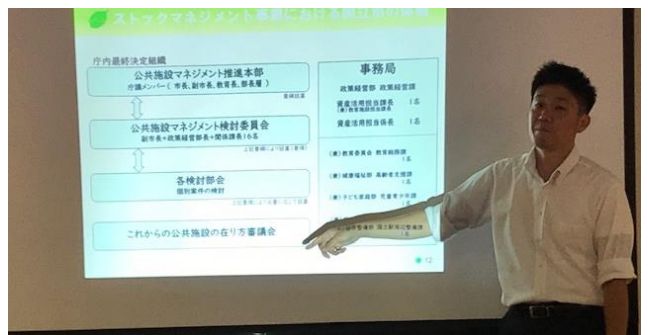
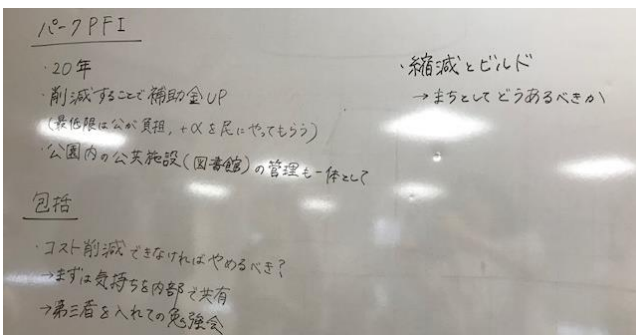
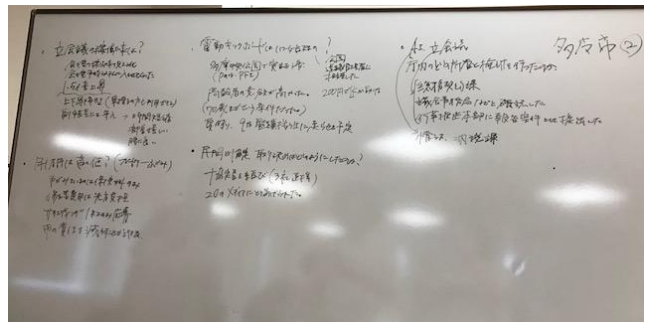
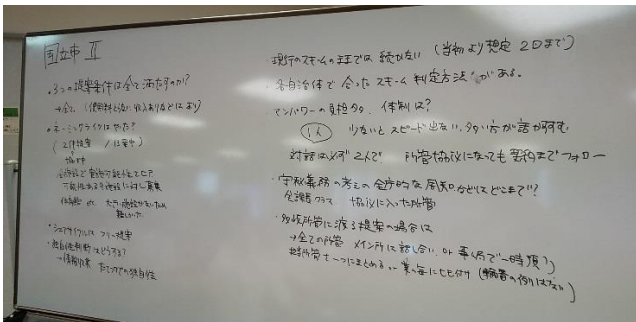
講師 多摩市 企画政策部 行政管理課 公民連携係長 田中 宜久 氏

テーマ③「市立公園における市民協働推進型指定管理者制度の導入について」

講師 西東京市 みどり環境部 みどり公園課 主査 西 哲哉 氏

後半は、国立市の「事業者提案制度」、多摩市の様々な公民連携の事例、西東京市の「市民協働型指定管理者制度」の公園での導入事例の、3つのテーマから関心の高いものを選択し、構成市からの講師による取り組み事例の説明と、テーマごとの意見交換を行なう「テーマ別座談会」を実施しました。

各テーマでは活発に質疑応答、意見交換がされ、各テーマへの関心の高さが感じられたと共に、各団体が直面する課題について、効果的に情報共有を図ることが出来ました。



3 その他

終了後のアンケートでは、岡田氏の講演について、「実体験に基づいて語っていただき大変参考になった」、「非常に面白い内容で、考え方も共感できた」、「仕事を楽しく!という視点をみんなで共有したい」など、意識転換につながった旨の意見を多くいただきました。また、構成市によるテーマ別座談会については、「先進的取り組みを進めている市の方はパワフルすごい」、「この分野の担当なので、引き続き今後も相談させてほしい」などの声を頂き、近い距離で、今聞きたいテーマについて情報交換したいという需要に応えられたと考えています。テーマを選択式にしたり、3つのテーマを並行して行なうなど、チャレンジを伴う企画でしたが、今後さらに工夫していきたいと思えます。

今後も、FMの取組を進める各団体の活発な連携や情報共有の助けとなるよう、引き続き多摩地域会を開催したいと考えております。みなさまのご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。